

広島共立病院広報誌
ネットワーク
春号
2015 Spring
No.035

Network



ソメイヨシノの花言葉
「純潔」「優れた美人」

2015年度も宜しくお願いいたします。広島共立病院 院長 村田 裕彦

昨年度は旧病院の被災や新病院の開設に際し大変お世話になりました。新病院は昨年9月にオープンし7ヶ月が経過いたしました。職員一同新病院に慣れてきましたので、今年度は新病院をフルに活用していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新病院では、病床が全体で13床減り、緩和ケア病棟19床を新設しましたので、急性期病棟（DPC病棟）が26床減り、回復期リハビリテーション病棟が6床減りました。そのため、入院の受け入れがとても窮屈になりました。

10月からの下半期での入院患者数は1,691人で、昨年同期より44人増加しています（図1）。その内訳は、DPC病棟6人、回復期リハ病棟11人と、病床が減った病棟はやはり苦戦しましたが、緩和ケア病棟は61人と健闘いたしました。

同じ時期の、ご紹介患者さんの入院受け入れ数を見ますと（図2）、ご依頼860人中、応需751人、不応需109人でした。昨年同期はご依頼737人、応需690人、不応需47人でした。多くご依頼いただいたので、応需は増加いたしました。不応需は倍増してしまいました。

このように、新病院になり、先生方のご期待は大きくなっているにもかかわらず、十分に答えきれていないことが数字にも表れました。病床数の削減と、マンパワーが不足していることが、これらの要因ですが、それでは新病院の機能としては不十分です。今年度は、旧病院東館を改修してショートステイを7月にオープンさせる計画ですので、退院促進により入院をしっかりと受け入れていきたいと思っております。

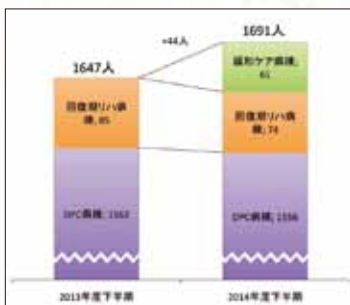


図1: 新入院患者数

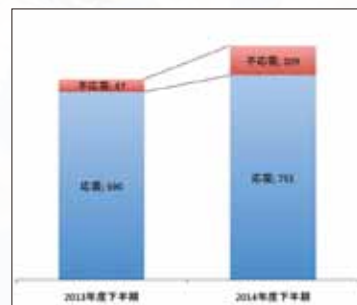
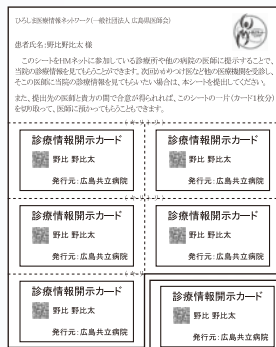


図2: 紹介患者の受け入れ状況

HMネットでカルテ記事・画像の配信開始

広島県医師会が運用するひろしま医療情報ネットワーク（HMネット）では、当院は安佐地区で唯一の開示病院として、2014年4月1日から診療情報の開示を開始しています。これまでは検体検査結果やオーダ項目だけが開示対象でしたので、積極的に開示カードを発行してきませんでした。しかし、3月からカルテ記事と画像が開示可能になり、そして4月からは心電図画像も追加します。現在データの転送作業を進めており5月から院内の診療情報の大半がHMネットで閲覧可能になります。これを機に、これまであまり活用されていなかった先生には、是非閲覧していただき、そしてHMネットに加入されていない先生は是非加入していただければ幸いです。

患者さんご自身もたれるカード(写真右)の他に、写真左のようなHMカードの説明文書・「診療情報開示カード」6枚綴りが印刷されたものを患者さんにお渡します。5月より当院独自の運用として、同意された患者さんには返書と共に当院で1枚切り取り同封いたします。患者さんが受診される前にカルテ情報を確認していただけます。



▲患者さんにお渡する
診療情報開示カード

◀当院で1枚切り取り
返書に同封いたします。

第3回広島共立病院地域医療連携交流会

地域医療連携センター 地域連携室 立石 純子



2015年3月7日(土)今年で第3回目を迎えた「広島共立病院地域医療連携交流会」には74名の安佐地域の先生方にご臨席を賜りました。今回初めてお越し頂いた先生方も多く、また回を重ねる毎に先生方に一歩、また一歩とお近づきできる事に大変嬉しく思います。今回の出し物は村田院長によるHMネット上の実際の患者カルテ閲覧画面を利用したデモンストレーションです。HMネットを活用する事で更に連携も深まり、安心・安全・迅速な医療が展開できるものと期待しております。日夜、地域医療に従事しておられる先生方に僅かなお時間ではありますが、お顔の見えるつながりの中での感動と癒しの場を今後も工夫を凝らしながらご提供させて頂けたらと考えております。第4回目は2016年3月5日(土)18:30~で予定しております。これからも安佐地区における地域医療連携推進のためにご支援賜りますようお願いいたします。



来賓の先生方のご挨拶の要旨を掲載させていただきます。



安佐医師会会長 伊藤 仁先生

第3回ということですが、私自身ももう共立病院の先生方のお顔もだいたい分かって来たような気が致します。私も安佐医師会の南の基幹病院として、広島共立病院が昨年9月に新装オープンされ、交通アクセスも土手側からも入れるようになり随分改善されたという印象を持っております。今後も、みなさまのご奮闘で緩和ケア病棟もできより多くの患者さんをご紹介していきたいと思っております。職員の皆様にはさらに頑張ってもらえればと思います。



安佐南区医師会会長 大本 崇先生

安佐南区の在宅医療推進拠点整備事業では支援病床の課題解決に向け随分良いものが出来上がっています。また在宅のがんの緩和ケアのパスではレスパイト入院、バックベッドを用意、様々な相談にまで応じて頂けるなど、安佐北区・安佐南区のそれぞれの基幹病院には医師会会員はたいへん助かっているのではないかと思います。新病院は水害に強い構造で災害時の拠点病院としても期待しており安佐南区のなかでより役割を発揮して頂きたいと思っております。新病院の完成の時には、あの様な災害があり御披露目の会が開催されませんでしたので、今日はやはり、おめでとうございますという言葉を使わせて頂いてご挨拶としたいと思います。



安佐市民病院院長 多幾山 渉先生

8月20日の大災害では旧病院が非常に深刻な被害を受け大変な中、スピーディーに新病院へ移転を完了させ、その上また空いた旧病院を被災者の避難所として提供する。地域の拠点病院としてあだけの被害を受けながらもそれだけのことがなされたという事にたいへん高い評価をしているのは私だけではないと思っております。またこの様な交流会を利用した顔の見える交流を通して、この地域の二次医療圏の医療ビジョンを私たちの手で作っていくという覚悟が必要だと思っております。

- * 森下副院長(開会の挨拶): 当院の理念でもある患者の人権を尊重し地域の方々に信頼される医療を、安佐医師会内で今期始動する糖尿病地域連携パスの取り組みのなかでも貫いていきたいと思っております。
- * 村田院長(院長挨拶): 多死社会に向けて地域包括ケアシステムの構築が行われている中で、当院もその中で役割を果たしていければと思います。この交流会で先生方との親交が深まり、明日からの連携が、より強固になることを願います。
- * 青木健診センター長(乾杯): 健診センターでは災害地域に住まわれている方に、災害の状況について何うことにしています。多くの方々が、自宅にまだ戻れない、検査データも悪化したなど、困難な状況が続いていることが伺えます。地域の方々と一緒になって災害からの復興に力を尽くしていきたいと思っております。
- * 高永甲副院長(閉会の挨拶): 新しい病院になり、ハードも改善し、緩和ケアも新たに実施し、全人格的な希望の持てる医療が行えるようになりましたが、これからも医師のマンパワー不足の改善を図っていききたいと思います。地域の医療を充実させていくためにはこれからもこうした良い関係を構築していきたいと思っております。

第29回 安川河畔カンファレンス

29th YRC (Yasu Riverside Conference)



2015年3月11日に開催した
29th YRCのダイジェストをお届けします。

座長
整形外科部長 市川誠医師

食物アレルギーの最近の知見について

広島共立病院 小児科 医長 東 浩一 医師



食物アレルギーを治す、つまり食べられるようにするには、腸管のパイエル板で制御型 T 細胞 (Treg) を誘導することが必要である。そのためには母乳を介して、また、食事を介していろいろな蛋白質を、微量から与えていくべきである。

どのくらいなら食べられるか、どのくらいでアレルギー反応が起こるか (閾値) を判断するためには、今のところ、現在の IgE 値はあまり当てにならず、食物負荷試験を施行するしかない。当院での負荷試験の症例と、その後の食事指導の実際について具体的に話した。

不必要な除去食は控えるべきである事を重ねて強調したい。また、最近増えつつある OAS (口腔内アレルギー症候群) についても注意を促したい。



アキレス腱断裂の診断と治療

広島共立病院 整形外科 岩田 雅史 医師



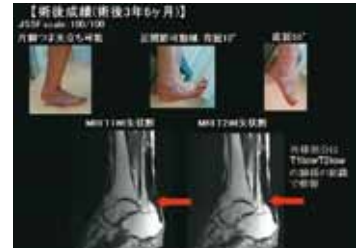
日本整形外科学会で作成されたアキレス腱断裂診療ガイドラインを紹介する。

好発年齢は30~40歳代。性差・左右差・季節性については有意差なし。

症状はアキレス腱部の疼痛だが、独歩可能。所見は陥凹、つま先立ち不可能、Thompson/Simmonds test 陽性である。

画像検査は単純 X 線撮影、MRI、エコーで、診断において補助的に用いられる。治療法は保存療法と手術療法がある。再断裂は保存療法で多く手術療法で少ない。足関節可動域・筋力低下は有意差なし。断裂が見逃されると陈旧例となる。

当院では陈旧例に対して Lindholm 法+Krackow 法で手術を行っており、良好な成績が得られている。



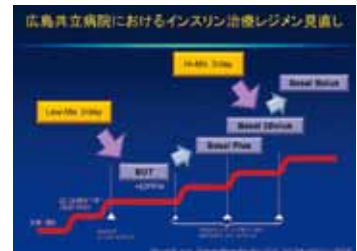
インスリンレジメン対決「混合製剤 V.S. BOT, B2B」

広島共立病院 糖尿病内科 副院長 森下 尚明 医師



日本では従来より、インスリン混合製剤が頻用されてきたが、ADA/EASDのポジション・ステートメントでは柔軟性の低い治療法として位置づけられており、低血糖のリスクが高い点や混合比率の点から血糖コントロール不十分で、それ以上の用量調整が行き詰まってしまうことも多い。

そこで、Low-Mix製剤2回注射は基礎(持効型)インスリン+DPP4阻害薬のBOTへと、Hi-Mix製剤3回注射は基礎インスリン+朝、夕2回の超速効型インスリン(Basal 2 Bolus療法、B2B)へと変更するStudyを行った。結果、HbA1c、空腹時血糖値の有意な低下、インスリン単位数の有意な減量を認め、B2BではDTSQの改善も認めた。ともに混合製剤でコントロール不十分な際には有用な方法と考えられた。



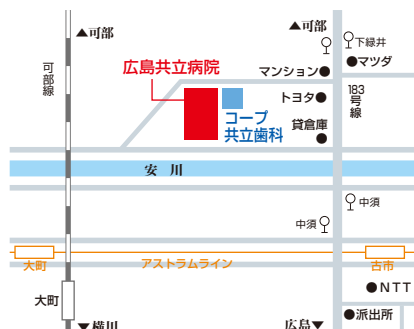
	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 予約制 午 後 予約制	桑原 ①青木	大谷 ①青木	佐藤 ①青木	桑原 ①青木	桑原 ①青木	1.3.5週 三田尾 ①青木	
禁煙支援外来	午後(担当医 青木)	再診のみ 予約制	2時～外科外来			(青木)			
被爆者外来				2時～5時 青木					
内科 <small>(当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)</small>	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	大谷・山田	中村・山田	山田 久保田・ウオン	大谷 久保田・中村	木村 三宅・山田	1.3.5週 三田尾 山田 鷹屋	
		循環器内科 予約制	鷹屋		村田・鷹屋		村田	1.3.5週 村田	
		呼吸器内科 予約制		木山					
		消化器内科 予約制	三田尾	西原	三田尾	西原・加太		1.3.5週 ウオン	
	午後5時～6時30分 (定期通院されている 予約の方のみ)	糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
		呼吸器内科 予約制				木山			
		循環器内科 予約制				鷹屋			
		消化器内科 予約制				西原			
糖尿病内科 予約制				森下					
脳神経内科	午前9時～11時30分	予約制	穴戸						
精神科	午前9時～11時30分	予約制				山本			
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	予約制			本家		加太		
	午後1時30分～4時30分								
リハビリテーション科	午前9時～9時30分	理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	午後休診	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	予約可	大田垣 網岡	高永甲 長嶺	高永甲	高永甲 大田垣	長嶺 信藤	1週 高永甲・信藤 3週 大田垣・長嶺 高永甲 5週 交替	
	午後3時～4時30分						高永甲	午後休診	
乳腺外科	午後2時～4時30分	予約可					舛本		
心臓血管外科	午後2時～4時30分	予約可				1.3週 田口 2.4週 片山		1.3.5週 内田	
脳外科	午後2時～4時30分	予約制					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川 中林・加藤	田中 森	森 村上	市川 田中・加藤	田中 中林	1週 田中・中林 3週 市川・森 5週 交 替	
	午後4時～6時30分			1.3.5週 市川 2週 森・4週 田中 中林		森 古田		午後休診	
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐東	☐森下	☐東	☐森下	☐東	☐1.5週 東 ☐3週 森下	
	午後2時～3時	☑アレルギー 予約制	☑森下	☑2時～6時 東	☐2時～4時30分 1.3.5週 森下 2.4週 東	☑東	☐1.2週 2時～4時30分 森下	午後休診	
	午後3時～4時30分	☑予防接種 予約制	☐森下	☐3時～4時30分 森下		☐東	☐森下		
	午後5時～6時	☑乳児健診 予約制		☑5時～6時					
	午後0時30分～5時	☑カウンセリング 予約制	太田				太田		
眼科	午前9時～11時30分			金本		高本			
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)は午前9時30分～	広島大学	広島大学	山崎	広島大学	広島大学	1.3.5週 広島大学	
	午後2時～4時30分	予約可		広島大学	山崎			午後休診	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋	午後休診	
皮膚科	午前9時～11時30分	予約可	入福						
	午後2時～4時30分	予約可			岡本		高坂		
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時30分	子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾		三田尾	三田尾		

**地域連携室
だより**

2014年度内には安佐医師会・安佐南区医師会での事業展開の中でHMネット利用の推進が強化され、在宅緩和ケアバス・糖尿病地域連携バスが新しく稼働され運用が始まっています。2015年度には更なる発展のため地域の医療連携活動を邁進いたします。今後ともよろしくお願いたします。

**広島共立病院
オープンカンファレンス**

- と き : 2015年6月10日 (水)
19:00～
- と ころ : 広島共立病院 5階
セミナールーム
- 内 容 :
第30回安川河畔カンファレンス
(YRC) 3演題



**広島医療生活協同組合
広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL.082-879-1111(代)
URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp